

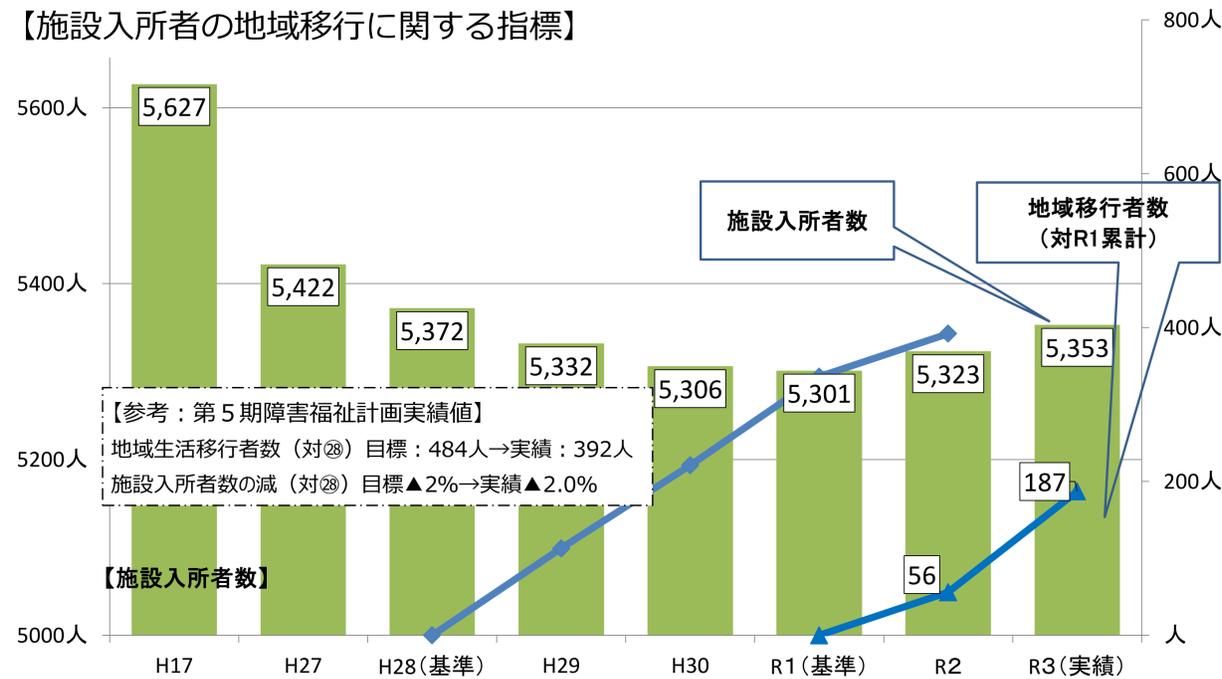
1. 成果指標

(1) 福祉施設の入所者の地域生活への移行

- 福祉施設からの地域移行者数（R2年度からの累計）
R3実績187人（R3目標149人、R5目標312人）
- 施設入所者数（R元年度末からの減少数）
R3実績52人増（R3目標29人減、R5目標92人減）

→ 障害者の高齢化や重度の障害者の増加、介護者の高齢化等により、入所者数が微増傾向
→ 地域移行のニーズの把握と働きかけを行う地域生活支援拠点等の整備とともに、行政や事業所、病院間の連携強化を図りつつ、地域移行支援や自立生活援助等のサービスを普及していく。

【施設入所者の地域移行に関する指標】



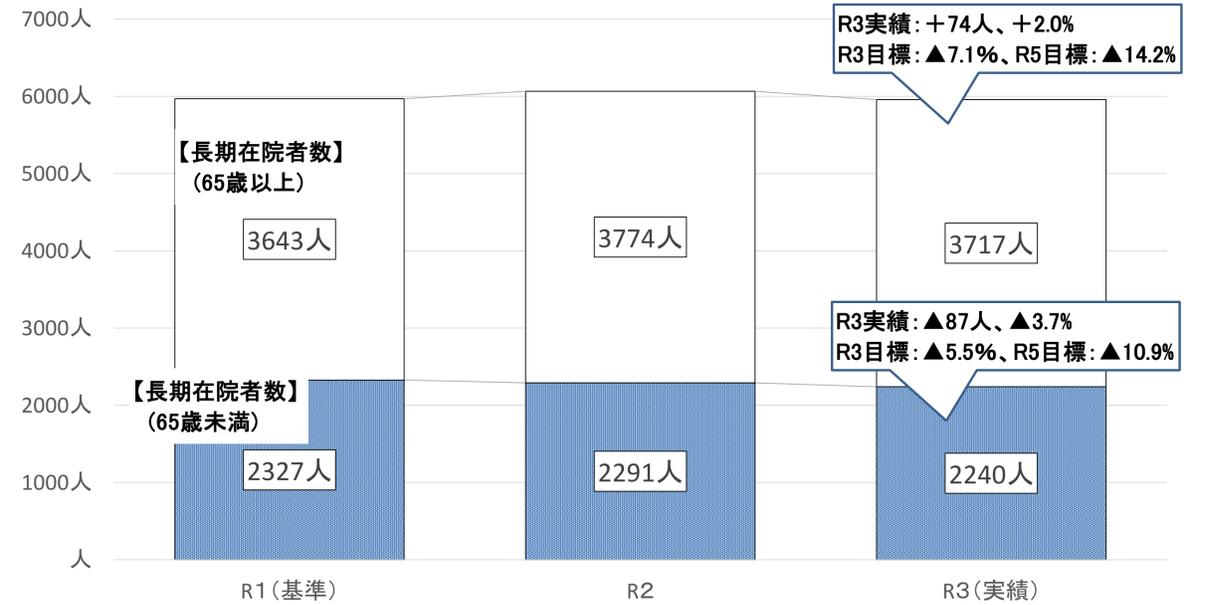
(2) 精神障害者を地域全体で支える体制の構築

- 長期在院者数（令和元年度からの減少数）
65歳以上：令和3年度+74人、+2.0%（R3目標▲7.1%、R5目標▲14.2%）
65歳未満：令和3年度▲87人、▲3.7%（R3目標▲5.5%、R5目標▲10.9%）

→ 65歳未満については、地域移行を促す基盤整備に加え、治療抵抗性統合失調症治療薬（クロザピン）の普及も含めた政策効果により減少傾向であり、今後も取組を継続する。

→ 65歳以上については、経年的に見ると少しずつ減少していたものの、令和2年度以降、令和元年度の基準数を上回る状態となっているため、認知症施策の推進に併せて、保健・医療・福祉関係者の連携支援体制を更に強化し、地域移行を進めていく。

【精神障害者の地域移行に関する指標】



区分	圏域	市町域	目標
保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置 ※複数市町による共同設置も可	8/8	24/41	全ての単位

(3) 地域生活支援拠点等の整備

- 地域生活支援拠点等の整備
令和3年度整備済み：26市町（R3目標30市町、R5目標41市町）
※ 淡路圏域3市については、圏域で1カ所の整備

→ 令和2年度に12市町、令和3年度に2市町で整備され、今後各市町において少なくとも1つの拠点を整備することを目標とし、現在、複数市町が整備に向けて準備を進めている。

→ 県としても、市町担当課を訪問しヒアリングを行い、整備に向けた課題を把握し、必要な助言を行う。また、国に対しては拠点の整備・運営に係る財政支援を引き続き要望し、拠点整備の促進を図る。

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備済	令和5年度までに整備予定	未整備市町
26市町域	15市町域	高砂、稲美、播磨、西脇、三木、小野、加西、加東、市川、神河、豊岡、養父、朝来、新温泉、丹波篠山

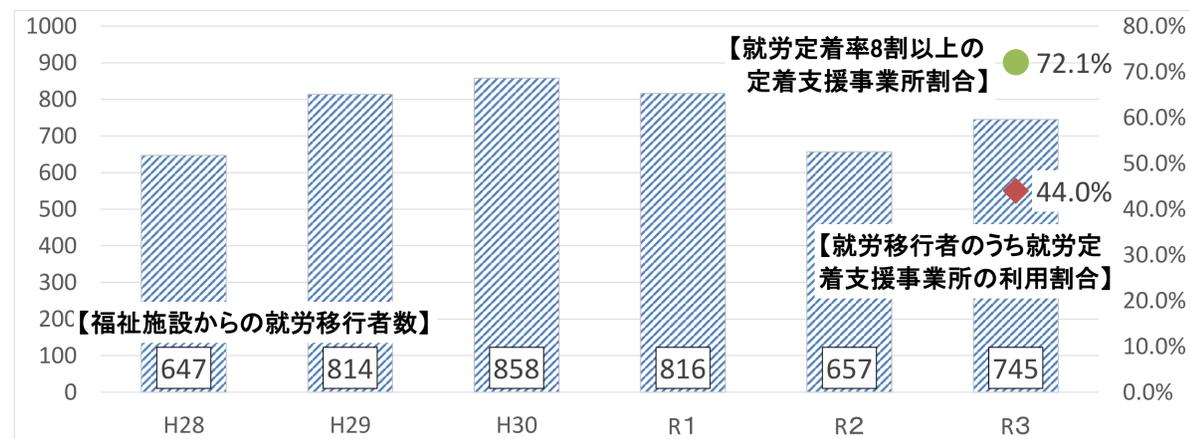
(4) 福祉施設から一般就労への移行等

- 福祉施設から一般就労への移行者数
令和3年度745人（R3目標928人、R5目標1,040人）
- 福祉施設からの就労移行者のうち就労定着支援事業を利用する者の割合
令和3年度44.0%（R3目標54.5%、R5目標70%）
- 就労定着率8割以上の定着支援事業所の割合
令和3年度72.1%（R3目標65.9%、R5目標：80%）

→引き続き、就労に向けた支援や就業・生活支援のノウハウを浸透させるため、従事者の能力向上や必要な知識の習得など、障害福祉サービス事業者の質的な向上を図るとともに、利用者に対する適正なサービス提供の推進に取り組み、福祉施設から一般就労への移行を進めていく。

→令和3年3月からの法定雇用率の引き上げ（2.2%→2.3%）があった中で、企業の障害者雇用に対する理解を深め、雇用の場を拡大するとともに、職域の拡大や職場実習等を通じた事前のマッチング（組み合わせ）、余暇活動をはじめとする生活支援も含めた就職後の職場定着支援などを行う。

【就労支援に関する指標】



(5) 障害児支援の提供体制の整備等

- 児童発達支援センターを利用できる体制
令和3年度26市町が整備・確保済（R3目標31市町、R5目標41市町）
- 重症心身障害児を支援する放課後等デイサービス事業所
令和3年度21市町が整備・確保済（R3目標22市町、R5目標41市町）
- 医療的ケア児支援の協議の場の設置
令和3年度31市町が設置済み（R3目標36市町、R5目標41市町）

→ 今後は、市町に対して、児童発達支援センター等を運営できる体制の確保を促すとともに、重症心身障害児向け通所支援・居宅訪問型事業所が未設置の市町に新規参入する事業所に対し、開設当初の運営支援を行う事業を実施するなど障害児支援体制の整備に市町とともに取り組む。

【児童発達支援センター設置等状況：令和3年4月1日時点】

区分	市町数	目標	備考
児童発達支援センターの設置	26市町	41市町 (令和5年度末まで)	複数市町による共同設置も可
医療的ケア児支援の協議の場の設置	31市町		
医療的ケア児支援コーディネーターの配置	12市町		
保育所等訪問支援を利用できる体制	31市町		他市町の事業所利用も可
重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所の確保	15市町		複数市町による共同設置も可
重症心身障害児を支援する放課後等デイサービスの確保	21市町		
居宅訪問型児童発達支援事業所の確保	7市町		
医療的ケア児者を支援する通所・居宅事業所の確保	19市町		

(6) 相談支援体制の充実・強化等（第6期新規項目）

- 基幹相談支援センターの設置等
令和3年度35市町整備済（R3目標37市町、R5目標41市町）

→ 地域における相談支援の拠点である基幹相談支援センターの設置に向け、未設置市町へ引き続き設置を働きかける等、総合的・専門的な相談支援の実施及び地域の相談支援体制の強化を実施する体制整備促進を図る。

【基幹相談支援センター等体制の整備状況】

整備済	令和5年度までに整備予定	未整備市町
35市町域	6市町域	伊丹、猪名川、加東、太子、上郡、佐用

(7) 障害福祉サービス等の質の向上（第6期新規項目）

- 県実施研修の市町職員参加人数
令和3年度245人（R3目標358人、R5目標392人）
- 県虐待防止研修の受講市町数
令和3年度25市町（R3目標41市町、R5目標41市町）

→引き続き、市町に対し、県が実施する相談支援従事者研修への参加を案内するとともに、虐待通報件数の少ない市町に対して研修受講を促す等、利用者の増加とサービスの多様化に伴い、利用者が個々のニーズに応じた良質なサービスを選択できる体制を構築する。

第6期障害福祉実施計画部分の評価・検証（令和3年度）

2. 活動指標

(1) 総括

地域移行支援など相談支援の一部のサービスで実績が低迷している他は、概ね進捗率が80%を超えているサービスが多い。

(2) 項目別評価（進捗率80%未満のサービス）

① 短期入所

○ 令和3年度利用者数：2,706人（進捗率71.4%）

※ 令和2年度以降、新型コロナによる受入制限等の影響で令和元年度より約2割減少

【今後の取組】

- 引き続き、事業所に対し、コロナ禍においてもできる限りサービスの提供を継続するよう求める
- 高齢化・重度化等のニーズに応じて対応できるよう、地域生活支援拠点等の整備と合わせて、地域生活の安心の確保を図るための緊急時の短期入所の受入体制を確保していく。

② 地域移行支援

○ 令和3年度利用者数：55人（進捗率59.8%）

- 施設や病院の職員が支援するケースがあるほか、相談支援事業所の量的確保が課題。
- 利用者の絶対数が少ないため、各市町の僅かな見込み違いの積み上げが、達成率に影響あり。
- 新型コロナにより、相談支援事業所等が病院内で退院促進等の活動ができない状況が長期化。

【今後の取組】

- 入所施設や精神科病院等における地域移行のニーズの把握と働きかけを行う地域生活支援拠点等の整備とともに、行政や事業所、病院間の連携強化を図りつつ、サービス量を確保していく。

③ 居宅訪問型児童発達支援

○ 令和3年度利用者数：17人（進捗率63.0%）

- 重症心身障害児が身近な地域で支援が受けられるよう、平成30年度から新たに開始したサービスだが、事業所数は14事業所であり、利用者数も低迷した。

【今後の取組】

- 引き続き、未設置の市町に新規参入する事業所に対し、開設当初の運営支援を行う事業を実施するなど、必要なサービス量を市町と共同して整備する。

単位：実利用者数（人/月）

サービス種別	元年度実績	2年度実績	3年度実績	3年度目標	進捗率	5年度目標
訪問サービス	12,000	11,943	12,843	13,613	94.3%	15,617
短期入所	3,316	2,612	2,706	3,793	71.4%	4,185
生活介護	12,117	12,259	12,574	12,566	100.1%	12,974
自立訓練（機能訓練）	130	119	116	140	82.6%	140
自立訓練（生活訓練）	416	390	370	430	86.0%	449
就労移行支援	1,190	1,286	1,276	1,344	95.0%	1,490
就労継続支援A型	2,852	3,026	3,158	3,157	100.0%	3,438
就労継続支援B型	12,429	13,134	13,959	14,037	99.4%	15,680
就労定着支援	335	421	472	556	84.9%	957
療養介護	891	911	908	917	99.0%	937
自立生活援助	16	67	80	48	167.2%	68
共同生活援助	3,419	3,838	5,699	4,023	141.7%	4,604
施設入所支援	5,365	5,276	5,341	5,267	101.4%	5,184
計画相談支援	6,136	9,531	8,481	7,323	115.8%	8,346
地域移行支援	72	69	55	92	59.8%	135
地域定着支援	129	177	183	167	109.4%	202
放課後等デイサービス	11,358	12,132	14,253	13,337	106.9%	15,683
居宅訪問型児童発達支援	5	12	17	27	63.0%	54
児童発達支援	5,334	5,651	6,631	5,997	110.6%	6,877
障害児相談支援	2,419	2,752	2,938	3,104	94.7%	3,746
保育所等訪問支援	401	465	621	589	105.5%	854